

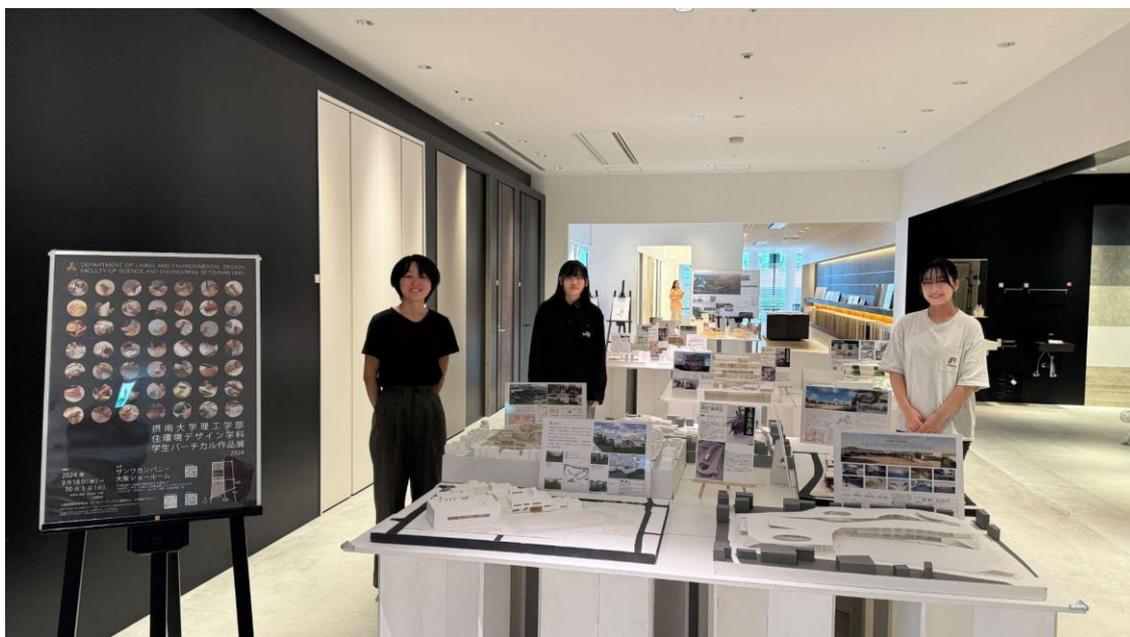
2024年10月16日配信【No.34】

《配信枚数 2枚》

グランフロント大阪にて『学生バーチャル作品展2024』を開催しました

～理工学部住環境デザイン学科の1～4年生が企画運営から制作まで～

摂南大学（学長：久保康之）理工学部住環境デザイン学科1～4年生による作品展『学生バーチャル作品展2024』を、9月18日～10月1日までグランフロント大阪にあるミラタップ（旧サンワカンパニー）大阪ショールームで開催しました。



2010年の開設以来、住環境デザイン学科はSDGsに先駆けて「環境技術を活用して自然に配慮し、美しい空間・建築・まちをデザイン」するための教育・研究を推進しています。

「昨年の作品展を更にブラッシュアップさせたい」という思いから始まったこの作品展は、今年で2回目の開催となります。本学科の1～4年生が、授業やコンペで制作した空間デザイン、建築デザイン、家具制作の作品を展示しました。今年は、昨年の展示会で補助スタッフとして活躍した学生が中心となり、企画から運営までを学生主体で実施しました。

住環境デザイン学科は、今後も環境技術を活用し、自然に配慮した美しい空間・建築・まちをデザインすることで、社会に貢献します。

■『学生バーチャル作品展2024』開催概要

会場：ミラタップ（旧サンワカンパニー）大阪ショールームうめきた・グランフロント大阪北館ナレッジキャピタル5Fハウジング・デザイン・センター大阪（HDC大阪）内（大阪市北区大深町3-1）

期間：2024年9月18日（水）～10月1日（火）までの14日間

展示作品数：34点

入場料：無料

学科Webサイト：<https://www.led.setsunan.ac.jp>

学科Instagram：<https://www.instagram.com/livingandenvironmentaldesign/>

■学生代表コメント 3年 吉村優さん

昨年の展示会では、サブスタッフとして参加しましたが、今年は代表を務めることになりました。昨年の展示作品は全て有志によって行われていましたが、今年は2年生の授業（最終講評会）にも足を運び、作品を鑑賞した上で展示候補品を選定しました。模型の美しさはもちろんですが、外観が印象的なものを基準に展示品を選びました。

今年は出展する学生たちに声をかけて、準備設営も学生中心で行いました。来場者の皆様との交流を通して、多くの貴重な意見をいただくことができ、大変嬉しく思っています。

また、今回の展示会では、1年生や2年生との交流が増え、学年を超えたコミュニケーションを取ることができました。次回以降の展示会では、制作者のモチベーション向上のため、コンペやプレゼンによって、展示作品を決める方法も取り入れてみたいです。



【作品について】

「小学校と地域交流」をテーマに制作しました。低学年と高学年の校舎を分け、低学年の校舎には地域の人々と交流できるスペースを設けました。例えば、家庭科室を開放して料理教室を開き、作った料理を屋上の庭園で一緒に食べることを想定しています。

また、1階には地域に開放した図書館を設け、2階は吹き抜け構造にすることで開放的な空間を創出しました。更に、両校舎に「でん」という教室内の休憩スペースを設け、児童同士が交流しやすい環境を整えました。



吉村さんの作品：街の核で鉢合わせ

■告知ポスターと他の展示作品

